

取扱説明書

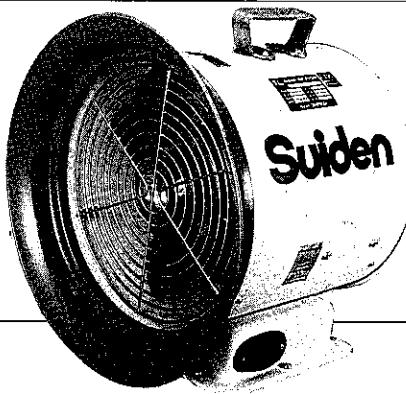
株式会社スイデン SJF 説明書
No. SJF 製造 9507-06 (販001-105.106)

説明書適合品番

S J F -208-1V	S J F -255-1V	S J F -304-1V	S J F -306
S J F -208-2V	S J F -255-2V	S J F -304-2V	S J F -306 C
S J F -218-1V	S J F -256-1V	S J F -304 C-1V	S J F -408
S J F -218-2V	S J F -256-2V	S J F -304 C-2V	S J F -506

スイデン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

- ①正しく最良の状態で安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ②この説明書は、いつも側に置いてお使いください。
- ③保守点検の際にも充分ご活用ください。



安全に関するご注意

- 組立・据付、運転(操作)、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟知し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」とランク区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですから、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、危険な状況が起こり、人が死亡または重傷を受ける可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、危険な状況が起こり、傷害や軽傷を受ける可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

なお、上記で△ 注意]に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

絵表示の形状と意味



この△形状は、警告・注意を促す内容です。



この○形状は、禁止の行為であることを告げるものです。



この●形状は、行為を強制したり指示したりする内容です。

警告

	修理技術者以外の人は、分解したり、修理や改造を行わない。 *発火したり、異常動作してけがをすることがあります。		本体内を、グラインダー・溶接機などから発生する火花を含む空気、40°Cを超える空気などを通過させない。 *火災の原因になります。
	アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛や化学物質などの爆発性粉じん・ガス・蒸気を吸わせない。また、近くや霧囲気中で使用しない。 *爆発したり、火災の原因になります。		灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、塗料などや、その他引火性のものや爆発の恐れのあるものの近くでは使用しない。 *爆発したり、火災の原因となります。
	セメント粉・合成樹脂・トナーなど固化するものや、金属粉・カーボンなどを吸わせない。 *感電・ショート・発火の原因になります。		酸欠防止用として使用する場合は、作業者1人当たり1分間に 10m³/min以上の空気量を確保できる機種を選択する。
	保守点検や清掃の際は、必ずプラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行う。 *感電やけがをすることがあります。		電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差しこみがゆるいときは使用しない。 *感電・ショート・発火の原因になります。



警 告

	SJF-408とSJF-506は、必ず電源側に適正なモータ・ブレーカを壁面などに設置する。 *火災や故障の原因となります。		モータ・ブレーカの設置の際は、接続コードをコード押さえなどで確実に固定する。 *漏電・ショート・火災の原因となります。
	水・油などをかけない。 *火災・感電の原因になります。		屋外では使わない。 *絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。
	保護ガードを外したまま使用しない。 *けがや事故の原因になります。		ハネが回転中に本機を移動させない。 *けがや事故の原因になります。
	ハネが回転中に、保護ガードに指を突っ込んだりしない。 *回転中のハネで指が切断されたり、重大なけがとなります。		ハネが回転中に、保護ガードに器物を差し込んだり当てたりしない。 *差し込んだ物がこわれたり、ハネの変形などにより、事故の原因になります。



! 注意

	温度の高い所では使用しない。 *故障や火災の原因になります。 使用雰囲気温度範囲は0°C~40°Cです。		湿度の多い所では使用しない。 *故障、感電、火災の原因になります。 霧囲気湿度80%以下でご使用ください。
	粉塵が多い場所や油煙が多い場所など、雰囲気の悪い場所では使用しない。 *モータ焼損の原因になります。		震動のある場所で使用しない。 *共震を起こし、ハネや保護ガードなどがこわれて事故の原因になります。
	安定の悪い場所で使用しない。 *運転中に震動を起こし、ハネや保護ガードなどがこわれて事故の原因になります。		必ず水平に置いて使用する。 *本体を床面に対して垂直方向や、上下逆で使用すると、故障の原因となります。
	本機の吸気方向直前や排気方向直後に、障害物を置かない。 *モータに負荷がかかり、モータ焼損の原因となります。		本機の吸気方向直前や排気方向直後で、ダクトを急激に曲げて使用しない。 *モータに負荷がかかり、モータ焼損の原因となります。
	吸気側や排気側にフィルタを取り付けない。 *モータ焼損の原因となります。		排気口をふさがない。 *火災の原因になります。
	純正品以外のダクトを製作使用する場合は吸気側・排気側とも本機の開口面積(断面積)より小さい断面積のダクトは使用しない。 *モータ焼損の原因となります。		吸気口をふさいで長時間運転しない。 *過熱による本体の変形・火災の原因になります。
	アースを取る。特に、床に水気のある所では、必ずアースを取る。 *アースがないと、感電の危険があります。		濡れた手で、差し込みプラグやスイッチ・配線などの電気回りに触らない。 *感電することがあります。
	使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 *けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。		電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 *感電やショートして発火することがあります。
	定格電圧内(電源100V機種は100V±10%、電源200V機種は200V±10%)で使用する。規定の電圧以外の電圧をかけない。発電機で使用するときも、定格電圧内で使用する。 *感電・ショート・発火の原因となります。		電源コードを傷つけたり破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。 *電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	導電体(カーボン、鉄、鑄物、アルミ等)の粉塵発生場所では、必ず定期的に内部清掃を実施する。		ハネに、ほこりや油などが付着したら取り除く。 *故障の原因となります。
	火気に近づけない。 *本体の変形によるショート・発火の原因になります。		モータが逆回転で使用しない。 *モータ焼損などの原因となります。

■仕様(お買い上げの品番をお確かめください)

品番	電源	適合するダクト径(mm)	ハネ		モータ		質量(本体重)(kg)	保護装置	備考
			外径(mm)	翼数(枚)	風量(m³/min)	出力(W)			
S J F - 208 - 1V	単相100V	Φ200	180	8	16/18	100	2	8.2	
S J F - 208 - 2V	単相200V								注1
S J F - 218 - 1V	単相100V	Φ230	200	8	20/23	100	2	8.5	
S J F - 218 - 2V	単相200V								注1
S J F - 255 - 1V	単相100V			5	31/36	100	2	9.0	
S J F - 255 - 2V	単相200V	Φ280	250	6	35/41	200	2	10.0	
S J F - 256 - 1V	単相100V								注1
S J F - 256 - 2V	単相200V								注1
S J F - 304 - 1V	単相100V			4	55/61			14.5	
S J F - 304 - 2V	単相200V	Φ320	290	6	72/79	400	2	15.0	サーマルスイッチ付き
S J F - 306	三相200V			4	55/61			13.0	サーマルプロテクタ内蔵
S J F - 304C - 1V	単相100V			6	72/79			13.5	サーマルスイッチ付き
S J F - 304C - 2V	単相200V								注4
S J F - 306C	三相200V								注4
S J F - 408	三相200V	Φ420	400	8	78/91	400	4	26.0	なし(電源はモータ・ブレーカを経由してからります)
S J F - 506	三相200V	Φ520	490	6	147/166	750	4	33.0	注2

(注1)単相200V機種には、電源コードに電源プラグはついていません。コンセントに合うプラグをご用意ください。

(注2)三相200V機種には、電源コードに電源プラグはついていません。コンセントに合うプラグをご用意ください。

(注3)モータ以外はオールステンレス製。モータは防食塗装仕上げです。

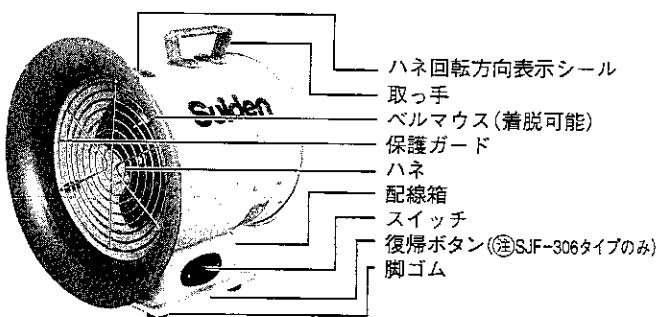
(注4)モータ以外はオールステンレス製。モータは防食塗装仕上げです。電源コードに電源プラグはついていません。

(注5)風量は0Paで測定した数値です。風量測定はチャンバー法によるものです。

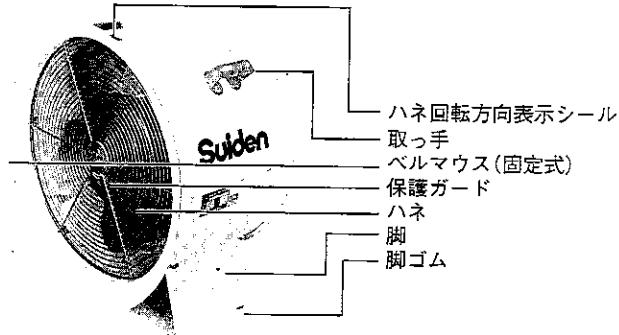
(注6)風量と回転数は50/60Hzの数値です。

■各部の名称(各機種には付属品としてダクトバンドが1本付いています。)

●S J F - 208 ~ 306 の各機種



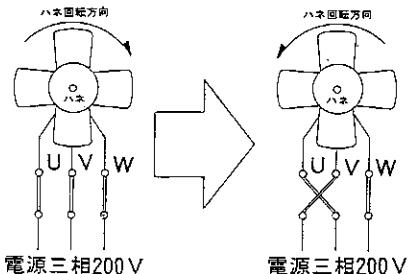
●S J F - 408, S J F - 506



■ご使用方法

- ジェットスイフーンは、吸気・排気のどちらにもご使用いただけます。
矢印の方向(Air Flow)に空気が吐き出されます。用途に合わせてダクトを接続してください。
- 酸欠防止用として使用する場合は、作業者1人当たり1分間に10m³/min以上の空気量を確保できるよう設置してください。
- モータの回転方向は、ハネ側からみて左回転です。三相200V機種は、逆回転にご注意ください。
逆回転している場合は、三相電源線3本のうち2本を入れ替えて結線しなおしてください。
- S J F - 208 ~ 306 タイプは、吸気側に樹脂製ベルマウスを装着しています。
ベルマウスは、空気流のスムーズさと乱流による騒音の発生を抑えます。
- 吸気側にダクトをつける場合は、ベルマウスは取り外して接続してください。

3本の内の2本を入れ替える。



■保護装置

- 保護装置(サーマルプロテクタ、サーマルスイッチ)は、モータを保護するためのものです。
- 三相200V機種であるS J F - 408とS J F - 506は、適正なモータ・ブレーカを経由して電源をおとりください。
モータ・ブレーカ設置の際は、壁面などに確実に取り付け、配線はコード押さえなどで固定して振れや引っ張りなどのテンションがかからないようにしてください。
- *適正モータ・ブレーカ: S J F - 408は½馬力用、S J F - 506は1馬力用のモータ・ブレーカをご使用ください。
- 保護装置が働いて運転が止まった場合は、次の処置をしてください。

《サーマルプロテクタ装着機種の場合》

- ①必ず電源を切ってください。
- ②配線系統の確認、およびハネのロック、ホコリやゴミの付着などを取り除いたうえで電源を入れてください。
自動復帰し、正常運転に戻ります。

《サーマルスイッチ装着機種の場合》

- ①必ず電源を切ってください。
- ②配線系統の確認、およびハネのロック、ホコリやゴミの付着などを取り除いてください。
- ③本体下部の配線箱裏の復帰ボタンを押してください。
- ④電源を入れてください。正常運転に戻ります。

■保守点検

●次の項目について、3か月ごとに定期点検を行ってください。

① ハネのバランスが狂っていないか?	④ 電源コードが切れかかっていないか? リード線に異常はないか?
② ハネにヒビ割れができていないか?	⑤ ネジの締付部がゆるんでいないか?
③ ハネに大量のゴミやほこりが付着していないか?	

●ハネの異常にご注意ください。

ハネにヒビ割れを発見したり、バランス不良が生じたときは、直ちにハネを取り替えてください。

●電源コードやリード線に異常があった場合は、直ちに取り替えてください。

●導電体(カーボン、鉄、鱗物、アルミ等)の粉塵発生場所では、必ず定期的に内部清掃をしてください。

●定期的にハネや保護ガードを掃除してください。

特に、ハネにゴミなどが付着すると、バランスが狂いモータ焼損の原因となりますので、ハネに油や塗料、ほこりなどが付着しやすい場所では常に点検・清掃し、ハネに付着物がない状態でご使用ください。

■お手入れ方法

①保守点検や清掃の際は、必ずプラグをコンセントから抜き、ハネの回転が完全に止まってから行ってください。

②本体やハネのふき取り清掃には、中性洗剤やアルコールなどをご使用ください。

※タワシ・磨砂・ベンジン・シンナーは、塗装面を剥離しますのでご使用にならないでください。

■修理を依頼される場合

修理を依頼される場合は、まず次の点をご確認ください。

① 電源ヒューズが切れていませんか?
② プラグとコンセントの接触不良ではありませんか?
③ 断線していませんか?
④ 保護装置(モータ内蔵)が働いた状態ではありませんか?(電源は切れます)

左のこと以外で作動しない場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

その際には、故障内容とともに本体の銘板に記載している機種名をご連絡ください。

★(別売品)フレキシブルダクト

ジェットスイフ専用のフレキシブルダクトです。用途に合わせてご使用ください。

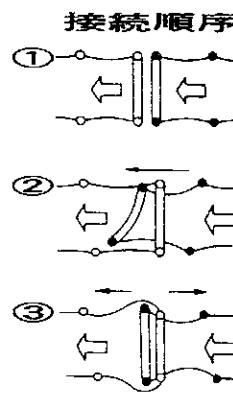
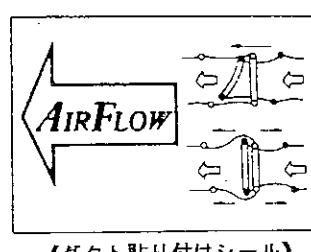
品番	適合機種	寸法
SJFD-200P		
SJFD-200S	SJF-208	Φ200×5m
SJFD-200G		
SJFD-230S	SJF-218	Φ230×5m
SJFD-280S	SJF-255, SJF-256	Φ280×5m

品番	適合機種	寸法
SJFD-320P	SJF-304/304C	
SJFD-320S	SJF-306/306C	Φ320×5m
SJFD-320G		
SJFD-420S	SJF-408	Φ420×5m
SJFD-520S	SJF-506	Φ520×5m

●ダクト接続方法

ダクトの両端には空気の流れる方向を示すシールが貼ってありますので、矢印方向が本体の矢印方向と同じ向きになるようにセットしてください。

- ① 本体についている締め付けバンドを一旦はずします。
- ② ダクト貼付の矢印と、本体貼付の矢印の向きが同じになるようにセッティングして、締め付けバンドを締め付けます。
- ③ 吸気と排気の両方にダクトを取り付ける場合も、ダクトと本体の矢印が同じ向きになるようにセッティングしてください。
- ④ ダクトにダクトを接続する場合も、ダクト貼付シールの矢印方向が同じ方向になるようにセッティングしてください。



●お買い上げメモ(下記にお買い上げ販売店を記入しておくと便利)

店名	_____
名	_____
会社名	_____

株式会社スイデン

本社 〒543大阪市天王寺区逢坂二丁目4-24 FAX(06)772-4163

本社営業部 06(772)2241 仙台営業所 022(255)9593 富山営業所 0764(41)2707
 [本社営業部は近畿圏全域を担当しています] 新潟営業所 0256(34)7371 岡山営業所 086(265)0319
 東京支店 03(3625)9003 両毛営業所 0276(46)6558 広島営業所 082(292)6311
 名古屋支店 052(322)4651 厚木営業所 0462(22)2100 高松営業所 0878(43)4896
 福岡支店 092(471)6201 静岡営業所 054(237)5172 ●奈良 F. 鳥取 R.C.

■アフターサービスのお申し込みは、スイデンサービスショップまたはお買い上げ販売店へ